

(別紙4(2))  
**目標達成計画**

事業所名 : ひまわり21長須

作成日 : 平成25年1月28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回、消防訓練を行っているが、家族、近隣住民参加型ではない 自然災害(台風・地震等)時のマニュアル(取り決め)が明確ではない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練を通して、災害に対する意識を高めるとともに、協力体制の確認を行うことができる</li> <li>・非常時に迅速に行動することができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃より家族や近隣住民に協力を呼びかけたり、ホーム(入居者)の状況を知ってもらう機会を設ける</li> <li>・火災訓練の他に自然災害時の訓練の実施、マニュアルの整備を行う</li> <li>・訓練時には事前の役割分担を行うのではなく、その場で役割を指名し、全ての職員が意識を持って行動できるように仕掛ける</li> </ul>	2ヶ月
2	26	ケアマネジメントに対する職員の理解がバラつきがあり、チームケアの機能が十分に果せていない現状がある	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネジメントの一連の流れを全職員が理解し、チームケアの充実を図る</li> <li>・家族を含めたチームケアが出来る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネジメントについての勉強会を定期的に行う、と共に必要時にはカンファレンスを早急に行い全職員で情報を共有することを徹底させる</li> <li>・家族や医者とも積極的に情報交換を行う</li> <li>・ケアマネジメントに関する書類等については期限等を守りきちんと整理する</li> </ul>	12ヶ月
3	33	看取りや終末期に対する職員の不安がある	命の尊さを知り、その方の最期を共に迎える事に責任と喜びを感じることで、日々のケアの質の向上に繋げることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看取りや終末期についての学習会や意見交換会を行う</li> <li>・家族会等で全家族へホームで出来る看取りの説明を行う</li> <li>・看取りを行う際の体制を明確化する</li> <li>・家族、主治医とのより密な連携に努める</li> </ul>	12ヶ月
4	4	運営推進会議は定期的開催しているが、会議の開催・内容については家族等に周知されていない	運営推進会議の周知を図り、参加を促すことでより活発な意見交換が期待できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議録を遠方の家族にも定期的送付する</li> <li>・会議に参加する職員もローテーションを組み職員自らが会議の内容等を家族に伝えられるなどの啓発に努める</li> <li>・会議の内容を検討し、ホームからの情報発信を強化する</li> </ul>	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。